



第27代校長
馬木あどり

令和5年度口加高校キャッチフレーズ

「わたし」から始まる口加の未来

「勉強するのは何のため？」

「桃太郎電鉄」というゲームがあります。これは日本を舞台にした、その土地の名物や名所を知ることができる楽しいすごろくゲームです。今回「桃太郎電鉄ワールド～地球は希望でまわっている～」が発売されました。タイトルからもわかる通り今回の舞台はワールド、つまり世界です。早速やってみて驚きです。都市名に見覚えがない、どこの大陸にあるのかわからない、その土地の特徴や歴史、名物、名所もさっぱり・知らないことだらけです。ずいぶん昔の話ですが、高校生の時力タカナを覚えるのは大変そうだという消極的な理由で地理や世界史を敬遠し、日本史しか勉強しなかったことを今更ながら後悔しています。

高校時代には誰しも「勉強するのは何のため？」と思うことがあります。一般的には「(将来)役に立つ」「面白い」「美しい」「それを学ぶことで楽になる」「(世界が)深まる、広がる」など様々な答えがありますが、振り返ってみると高校での学びが自分の人生に与えてきた影響は、とても大きくかけがえのないものだと感じます。仕事はもちろん新しい体験や出会い、日頃の生活や思考の一つ一つに高校での学びは生きて働いているのです。

今、最後の追い込みで必死に勉強している3年生がいます。また、1月に実施する発表会に向けて1, 2年生の探究学習も大詰めを迎えています。各教科や科目、探究学習などの学びが生きて、生徒一人一人が輝き社会に貢献する未来に思いを馳せながら、私も学び続けようと心に誓いました。

「税に関する高校生の作文」

11月14日(火)「税に関する高校生の作文」の表彰式が校長室にて行われました。表彰式には島原税務署の松尾教昭署長にお越しいただきました。本作文コンクールは国税庁主催の全国的な作文コンクールで、本校では毎年、1年次公民科の学習の一環で取り組み、作品を応募しています。今年度は、2組 小淵凜香さん(島原税務署長賞)・太田朱音さん(島原税務弘報協議会優秀賞)、3組 永野夏望さん(島原税務弘報協議会優秀賞)の3名が見事優秀作品に輝きました。



令和5年度島原地区高等学校・特別支援学校PTA連合会秋季研修会

11月25日(土)、島原市のホテル「南風楼」で標記研修会が開催され、本校からは保護者・教員あわせて17名が参加しました。講演では講師のKARADA CONDITIONING「THANKS」代表の杉野伸治氏から「成長期における子ども教育のArt&Science」という演題で、良質な睡眠が与える脳の発達や体の成長・回復への影響や、スマートフォンの長時間使用がもたらす影響などについて、大変貴重なお話をお聞かせいただきました。また、パネルディスカッションでは松尾秀一PTA会長がパネリストとして登壇され、軽妙でユーモアあふれる表現で、日ごろのご家庭でのお子さまとのふれあいの様子を発表していただきました。



パネルディスカッションの様子

普通科(生活創造コース)

保育園実習

11月10日(金)午前中、2回目の若木保育園での実習でした。この日は天候が悪く、散歩などの外での活動ができませんでした。それでも元気いっぱいな子どもたちは、園内で平均台を使ったじゃんけんゲームなどを楽しんでいました。私たちもたくさん元気をもらいました!



普通科(グローバルコース)

GL探究紹介①

【看板班】島原半島の観光地のバーチャル看板を作成しています。文字だけでなく見て楽しい看板づくりを目指しています。

【早崎潮流班】早崎瀬戸の速い潮流を活かした発電方法について研究しています。自分たちでプログラミングを組んで自作の潮流計を作り、潮流の速さを測る実証実験を行っています。

【広報班】生徒による生徒目線の公式Instagramの更新を行っています。現在は、青春フォトコンテストを企画し、インスタを更新する予定です。GLパンフレットも同時進行で作成中です。完成をお楽しみにしてください。

福祉科

令和5年度「専門高校生徒の研究文・作文コンクール」入賞 福祉科3年生 上田晴香さん

私は今回の作文に「福祉の大切さ、命の大切さ」についての思いを込めました。福祉の知識は一つもない状態からスタートしましたが、学習を通して、知識が身につくにつれ、福祉に関してもっと知りたいと思うようになりました。そんな中、施設での介護実習が自分を成長させてくれる経験となりました。その経験をもとに書いた作文が、全国で賞をいただいたと聞いて、とても嬉しかったです。私にとって、大きな自信につながりました。



南島原認知症高齢者見守り・声掛け模擬訓練

11月18日(土)に南島原認知症高齢者見守り・声掛け模擬訓練が本校で開催され、福祉科の生徒17名が参加しました。市内の行方不明者に関する警察署での取り組みの説明を受け、ボランティアグループによる認知症講座を受講したのちに、実際に認知症高齢者への見守り・声掛け模擬訓練を実施しました。訓練では、認知症役の高齢者に積極的に声をかけ対応する姿があり、日頃の学習の成果を発揮するとともに、新たな学びも多い訓練となりました。



声掛け訓練の様子

令和5年度島原地区高等学校・特別支援学校PTA連合会秋季研修会第2回母親委員会

10月25日(水)に、島原地区高等学校・特別支援学校PTA連合会第2回母親委員会が、島原商業高校で開催されました。PTA母親委員長の吉見美樹さんが参加されました。スワッグ作りや他校のPTAの皆さんと情報交換を行いました。

各部大会結果

11/2 令和5年度(第75回) 長崎県高等学校駅伝競走大会(全校応援)

女子 6位入賞
男子 24位



男女共に
素晴らしい
走りでした!



11/18 令和5年度 長崎県高等学校新人体育大会卓球競技
会 場:シーハットおおむら

卓球女子団体 祝 5位入賞
女子ダブルス 高見・永野ペア BEST 8
女子シングルス 川内 BEST16
女子シングルス 永野 BEST32



第19回長崎県高等学校総合文化祭 総合開会式

11月10日(金)諫早文化会館大ホールにおいて行われた総合開会式に2年の馬場明美さん、岩本心結さん、松藤奈月さんが参加しました。3名とも存在感ある演技を披露し、他校の先生方から、「すごいですね!」とたくさん声をかけていただきました。



口加塾 人生の達人セミナー「先輩を超えよう」

植松さんの話から3つのことを学びました。1つ目は、ふるさとや仲間が大切であるということです。人生の中で辛いことや悩みがあったとき、心の拠り所となるのが仲間やふるさとで、大いに力になることを学びました。私も同級生や南島原市のふるさとを大切にしていきたいと思います。2つ目は、曖昧な考えで進路を決めるよりもやりたいことが明確に決まっている頑張れる人の方が上手くいくことが多いという話を聞き、私も勉強に対する姿勢を改めようと思いました。3つ目は、人生には何度も分岐点や転機があり、自分の悔いが残らないように選択していく必要があることを学びました。植松さんのこれまでの人生のお話を聞き、自分の人生に生かしていきたいと思いました。

3年2組 松山 柚月



講師
植松俊徳さん
(S34
口加高校卒)
於:口加高校
体育館

くちのつ子どもまつり「算数・数学サロン」

11月25日(土)に口之津公民館で「子どもまつり」が開催されました。その中で「算数・数学サロン」が開かれ、本校卒業生の熊本大学名誉教授の山本先生が楽しく学べる算数・数学を地域の子供達へ教えました。本校生徒6名もボランティアで参加しました。



10/29
(SUN)

菖蒲祭&オープンスクール

菖蒲祭&オープンスクール 写真館 【ステージ】



12月の主な行事

	12月
1 金	生創2年助産師講話 福祉検定1, 3, 4級 3年指定校推薦合格者集会① 家庭科技術検定筆記試験1級 歳末助け合い募金(校内)
2 土	3年対外模試(マ) GTEC(1・2学年) 福祉検定1, 2級 陸上タイムトライアル 生創2年口之津図書館クリスマスお話し会
3 日	3年対外模試(マ)
4 月	2年修学旅行結団式(7校時)
5 火	2学年修学旅行(〜8日)
6 水	
7 木	L:進路研究
8 金	
9 土	1・3年土曜補習 ボキャコン(国際大) 南島原楽器講習会 家技検食1級
10 日	長崎競歩大会
11 月	マラソン大会前健康調査
12 火	
13 水	①〜⑥ 生創3年保育実習②〜④ 福祉科1, 2年介護ロボット体験(PM@復興アリーナ)
14 木	L:人権学習 介護実習報告会(⑤⑥@ 多目的教室)
15 金	①〜⑥
16 土	1・2年県一斉 3年対外模試(マ)
17 日	3年対外模試(マ)
18 月	冬季三者面談基準日
19 火	冬季三者面談基準日
20 水	冬季三者面談基準日 長崎県高校生福祉体験発表会 (@口加高校)
21 木	補習終了 L:進路研究 3年指定校推薦合格者集会②
22 金	金⑥⑦ 大掃除 終業式 バイク通学生希望調査
23 土	1・2年冬季補習 3年対外模試(マ) 卓球日名子杯 バレー島原半島リーグ(〜24)
24 日	3年対外模試(マ)
25 月	全学年冬季補習 福祉科施設実習補充日 卓球県選抜大会 蔵書点検 ながさき県民大学料理教室
26 火	全学年冬季補習
27 水	全学年冬季補習 アンサンブルコンテスト
28 木	全学年冬季補習
29 金	
30 土	
31 日	